

幼稚園だより 5月号



中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725
H P <http://www.chuo-ky.ed.jp/~toyomi-kg/>
令和7年4月30日

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

開園45周年

園長 佐藤 恵

新緑を渡る風が心地よい季節となりました。砂場では、藤の花が風に揺れ甘く爽やかな香りを漂わせています。先日、今年度一回目の「自然観察会」を行いました。講師である日本自然保護協会理事 植原 彰先生が、事前観察のために園庭を散策されていると、わらわらと子どもたちが集まってきて「この葉っぱは、さっきのと違うよね」「裏がザラザラだよ」等と、知っていることや気づいたことを伝えている姿がありました。さすが、昨年度までの研究の成果が生きていて、自然をよく見て言葉で伝え合いながら、探求していく力が育っているなど感じました。観察会では「自然観察ってジ～ツと見るのが大事だよ」「近付き過ぎちゃうとハチがビックリして逃げちゃうから、蜜を吸うところが見られないんだよ」「来年の春、こういう蕾が出てくるか見ておいてね」等と、自然との関わり方や通年を通して、変化を見ていくことの面白さを教えていただきました。豊海幼稚園の豊かな自然環境を通して、自然の美しさや不思議さにたくさん触れていきたいと思っています。

さて、豊海幼稚園は、今年度45周年を迎えます。創立は昭和55年、平成28年には新校舎完成、令和2年には開園40周年の式典を行いました。東京2020オリンピック大会期間中には、ブラジルオリンピック委員会活動拠点となっています。私は、開園30周年の頃に、旧校舎に在職しておりました。その頃は、園児数70名程で、児童数も各学年1～2学級であったと記憶しております。潮風香る校庭で遊んでいると『ポッポ～』とお船の汽笛が聞こえ、白いユリカモメが空を旋回していたことが懐かしく思い出されます。小学校と合同の航空写真撮影や記念誌づくり、周年記念行事等に取り組んでいながら、45年の歴史を振り返りつつ、未来に向けて豊海の魅力を発信して参ります。

＜各学年のねらいと主な活動＞		
年少組	年中組	年長組
○幼稚園に喜んで登園し、自分のやりたい遊びを楽しむ。 ○戸外で身体を動かす心地よさを感じる。 ○生活、遊びの場や遊具の使い方を知る。 ＜主な活動＞ ・ウレタン積木 ・戸外遊び (虫探し、追い掛けっこ、砂場 等) ・リズム『動物体操123』 ・クレパスを使った製作 ・歌『おつかいありさん』	○生活に必要なことが分かり、自分から行おうとする。 ○気の合う友達と関わりながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○学級の友達が分かり、みんなで活動する楽しさを味わう。 ＜主な活動＞ ・中型積木 ・鬼あそび『しっぽ取り』 ・リズム『昆虫太極拳』 ・ハサミを使った製作『トリ』 ・歌『みどりのマーチ』	○戸外でのびのびと身体を動かしているいろいろな運動遊びを楽しむ。 ○友達と一緒にやりたい遊びをする中で、自分の思いを伝えたり相手の思いを聞いたりして、活動することを楽しむ。 ○学級やグループのみんなで活動したり、遊んだりする楽しさを味わう。 ＜主な活動＞ ・構成遊び(大型積木、巧技台、ゲームボックス) ・鬼遊び『くつとりおに』 ・製作『誕生人形作り』 ・歌『ドレミのまほう』



